

『農産物流通の今日的課題と展望』

東京都中央卸売市場の一つ、日本の台所といわれた築地市場が豊洲市場へ移転した。築地市場は、老朽化もさることながら、コールドチェーンの実現や、衛生管理の実践・普及への対応も不十分であった。卸売市場における取引も大きく変化しており、市場外流通やJA大型直売所も増加している。農林水産省は、このような流通構造の変化を踏まえ、卸売市場法・食品流通構造改善促進法の一部改正を実施した。その中で、今後も卸売市場を食品流通の核としつつ、卸売市場を含めた食品流通の合理化と生鮮食料等の公正な取引環境の確保を促進することにより、生産者の所得の向上と消費者ニーズへの的確な対応を図るとしている。変化する国内の農産物流通とともに、農産物の輸出の取組みが盛んに進められている。政府は2019年度に農林水産物・食品の輸出額1兆円を目標に掲げており、2017年度は8,000億円を越えたものの、目標達成の正念場を迎えている。

そこで、本シンポジウムでは、卸売市場法、業務用野菜需要、直売所、農産物輸出に関するご講演を頂き、農産物流通の現在の問題点を整理し、今後の展望について議論を行います。奮ってご参加ください。

1. 日 時：2018年11月27日（火）13:40～16:50

2. 場 所：科学技術館 第一会議室

（東京都千代田区北の丸公園2番1号）

3. 演題・講演者

(1) 卸売市場法の改正と農産物流通

講演者：東京聖栄大学

藤島 廣二 氏

(2) 業務用需要対応における課題と展望

講演者：農林水産政策研究所

小林 茂典 氏

(3) 直売所の役割と展望

講演者：JA全中 JA支援部

山本 雅之 氏

(4) 農産物輸出の現状と展望

講演者：農研機構 食農ビジネス推進センター

長谷川 美典 氏

(5) 総合討論（司会：馬場 正 氏）

4. 参加費：会 員：3,000円（資料代）、学生会員：1,000円（資料代）

非会員：10,000円（参加費+資料代）

（注）参加費の支払い方法等については参加申込書でご指定ください。

追って、事務局より必要書類をお送りします。

5. 参加申込：氏名、所属、住所、電話番号、FAX番号をご記入の上、電子メール等で11月20日（火）迄に下記へお申し込みください。追って請求書をお送りしますので、11月21日迄にお振込みください。

6. 定 員：100名（定員となり次第締切とさせていただきます）

※シンポジウム終了後、「情報交換会」を開催致します。

1. 日時：同日 17:15～19:30

2. 会場：参加者には後日ご案内致します。

3. 参加費：5,000円（注）シンポジウム参加費と一緒に、または会場にてお支払いください。

<お問い合わせ・申込先>

農産物流通技術研究会事務局

TEL：029-838-7191、FAX：029-838-7996

E-mail：noryu-giken@ml.affrc.go.jp、ウェブサイト：http://www.noryu.academy/

〒305-8642 茨城県つくば市観音台2-1-12

農研機構 食品研究部門 食品流通システムユニット内

2019年度総会記念シンポジウム等参加申込書 (11月27日(火))

申込締切：2018年11月20日 (火)

会員No.	(不明の場合と非会員は空欄で)		
氏名			
所属			
部署		役職名	
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

どちらかの□内にレ印 (メールの場合□を○にする) を付けてください。

1. 第9回研究発表会 (非会員も参加できます)
ご出席 ご欠席
2. 理事会 (運営委員会と合同) (理事・運営委員のみ)
ご出席 ご欠席
3. 2019年度 (第40期) 定期総会 (会員のみ)
ご出席 ご欠席
4. 総会記念シンポジウム (非会員も参加できます)
ご出席 ご欠席
5. 情報交換会 (非会員も参加できます)
ご出席 ご欠席
6. 参加費の支払い方法等
 (1) 請求書： 必要 不要
 (2) 支払い方法： 郵便振替 銀行振込 当日現金で
 (3) 郵便振替、銀行振込の場合のお支払予定日： 月 日
7. その他、連絡事項等